

第23回 CEEシンポジウム with NEDO

主催： 東京大学 エネルギー工学連携研究センター(CEE)
共催： 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター(APET)
東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター(FRCER)

「これからの電力需給の解析・評価を考える」

本シンポジウムでは、持続可能な電力システムを計画し、運用するための重要技術である電力需給解析の手法、これらの手法を適用したIntegration Studyにつき、最新状況とこれからの取り組みについて議論する。

プログラム

日 時	平成28年8月9日(火) 12:50~17:55 (受付開始 12:30)	12:50~13:00	開会挨拶 エネルギー工学連携研究センター長、教授 鹿園 直毅 NEDO 技術戦略研究センター ユニット長 矢部 彰
会 場	東京大学生産技術研究所 コンベンションホール (An棟 2階)	13:00~13:30	再生可能エネルギー大量導入時代の最適需給運用計画技術 東京大学 大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻 教授 横山 明彦
交 通	小田急線/千代田線 東北沢駅より徒歩7分 代々木上原駅より徒歩12分 京王井の頭線 駒場東大前駅より徒歩10分	13:30~14:00	再生可能エネルギーと電力ネットワーク 横浜国立大学大学院 工学研究院 教授 大山 力
参 加 費	シンポジウムのみご参加の方は無料	14:00~14:30	PV大量導入による、今後の電力システム運用の課題と取り組み 東京電力ホールディングス 経営技術戦略研究所 菅沼 敏幸
意 見 交 換 会 費	4,000円	14:30~14:45	休憩
		14:45~15:15	経済・技術評価のための最適電源構成モデルの構築と今後の課題 東京大学 大学院工学系研究科原子力国際専攻、エネルギー工学連携研究センター 教授 藤井 康正
		15:15~15:45	再エネ発電の出力予測技術と電力需給解析モデルへの適用 名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授 加藤 丈佳
		15:45~16:15	長期エネルギー需給見通しを前提とした供給力確保のあり方 電力中央研究所 社会経済研究所 主任研究員 朝野 賢司
		16:15~16:30	休憩
		16:30~17:50	パネルディスカッション 【モデレータ】 CEE 特任教授 荻本 和彦 【パネリスト】 各講師
		17:50	閉会挨拶
		18:00~19:30	意見交換会 (An棟1階 カポ・ペリカーノ)

お申し込み(要事前登録)

Web申込フォームよりご登録下さい

<http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp>

申込締切:定員250名に達した時点

または平成28年8月2日(火)

※当日受付の予定はございません。

お問い合わせ

東京大学

エネルギー工学連携研究センター

事務局

電話:03-5452-6776

FAX:03-5452-6776



東京大学

エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering (CEE)